

学校だより NO.5 福山市立向丘中学校

2021年

(令和3年)

9月27日

校長 皿谷 修



# 自律貢献



分散登校「リモート授業」を実施しました！



緊急事態宣言により、2学期は始業から分散登校・リモート授業で行いました。18日に計画していた大運動会や25日からの新人戦も延期となり、新型コロナウイルスの猛威に翻弄される、今まで経験したことのない事態で不安でいっぱいスタートでしたが、とにかく「命を大切に」「授業を大切に」を合言葉に、生徒・教職員みなさんが協力して乗り切ってくれました。

授業では人数も少なく、いつも通りの授業ではありませんでしたが、落ち着いてしっかりと学習に取り組むことができました。また、リモートでの授業は、最初は先生方も生徒のみなさんも戸惑いがあったようですが、すぐに慣れてきて、ロイノートを使っての課題や、意見交流など、一気にICT化が進むこととなりました。この成果は、今後活かせる経験でした。

こうした経験を通して、普段気が付かない「当たり前」の尊さを改めて実感することとなりました。みんなが1つの教室に集まれる尊さ、みんなで直接、話したり、考えたりする尊さ、運動会など、みんなで一つのものを創り上げる尊さ。昨年から続く新型コロナウイルスのパンデミックは、私たちからいろいろな時間や機会を奪っているけど、改めて大切なことを気づかせてくれることにもなっているのかもしれないね。

学校にみんなが集まれるようになったら、「命を大切に」「授業を大切に」を合言葉に、「当たり前の尊さ」を感じながら前へ進んでいきましょう。

全校で「命」について考え、話し合いました。



いじめや誹謗中傷などにより、尊い命を落とす現実のニュースや自分たちの身の回りのことを改めて考えるため、「命」をテーマに全クラスで考え、話し合いました。今回は何か中心になる教材を用いるのではなく、各自が気づいたことや考えたことを出し合い、先生も一緒に考えていきました。

その中の感想で次のようなものがありました。「今日の授業は、いつもとはちょっと違った感じでした。いつもは決まった答えを言おうとしたり、間違ったらイヤだから発表していませんでしたが、今日は自分の意見を出し合う？みたいで、みんなの本音？みたいなのが聞けてよかったです。みんなで学ぶって楽しいな思いました。」というものでした。この生徒は仲間を受け入れ、みんなで創る授業を実感することができたようですね。

みんなが真剣になって、やさしさと、少しの勇気を持ち寄ったからこそ生まれた時間だと思います。これからも生まれ続けていけたら素敵ですね。

## 改めて「基本」の徹底を！

みなさんの感染対策のおかげで、分散登校もゴールが見えています。ご協力ありがとうございます。これからも気を緩めず、手洗い、マスクの着用、換気を徹底してください。また、「服装」の基本、「学習」の基本も大切にしましょう。基本がルーズになっている人は成長しません。それぞれの意義をしっかりと考え、この機会に見直しましょう。

